

(令和元年7月)

種 類	市況の概要
(青果部の動向) 青 果 全 般	<p>7月の総入荷量は、中旬までは梅雨寒が続き生育が遅れ気味であったものの、その後は気温の上昇により生育が回復したため前年同月並みであった。総取扱金額は、野菜の多くの品目において需要が伸びず、猛暑や豪雨の影響を受けて高値で推移した前年同月に比べ11%下回った。</p> <p>8月は、枝豆やとうもろこし、露地ぶどう等が最盛期を迎え、松茸やりんご、日本梨等の入荷が始まる。</p> <p>今後は順調な入荷により平年並みの入荷量が予想され、単価については高値となった前年に比べ、平年並みで推移する見込みである。</p>
野 菜	<p>野菜全般の入荷量は前年同月比で7%上回り、単価は16%下回った。</p> <p>根菜類の入荷量は前年同月比で21%上回り、単価は35%下回った。</p> <p>葉菜類の入荷量は前年同月比で6%上回り、単価は19%下回った。</p> <p>果菜類の入荷量は低温の影響により生育が遅れたため前年同月比で4%下回ったが、単価は高値で推移した前年同月を11%下回った。</p> <p>土物類の入荷量は各産地からの入荷が安定していたため前年同月比で19%上回ったが、単価はばれいしょの高値の影響により8%上回った。</p>
果 実	<p>果実全般の入荷量は前年同月比で16%下回り、単価は5%上回った。</p> <p>かんきつ類の入荷量は生産量の減少により前年同月比で13%下回ったが、単価は前年同月並みであった。</p> <p>りんご類の入荷量は前年同月比で11%上回り、単価は11%下回った。</p> <p>もも類の入荷量は前年同月比で19%下回り、単価は12%上回った。</p>

	<p>ぶどう類の入荷量は前年同月比で18%下回り、単価は7%上回った。</p> <p>メロン類の入荷量は前月に入荷が前倒しとなったため前年同月比で6%下回ったが、単価は品質低下の影響により8%下回った。</p> <p>すいか類の入荷量は天候不順の影響で不安定な生育となり入荷が伸び悩んだため前年同月比で22%下回ったが、単価は下位等級の割合が高かったため16%下回った。</p>
--	---

主要品目（野菜）	市況の概況
【根菜類】	
長だいこん	北海道を中心に入荷された。入荷量は前年同月比で20%上回り、単価は37%下回った。
西洋にんじん	兵庫，和歌山，北海道，青森を中心に入荷された。入荷量は前年同月比で26%上回り，単価は34%下回った。
【葉菜類】	
はくさい	長野を中心に入荷された。入荷量は前年同月比で14%上回り，単価は17%下回った。
キャベツ	長野，群馬を中心に入荷された。入荷量は前年同月比で18%上回り，単価は31%下回った。
ほうれんそう	岐阜を中心に関東，茨城，長野，京都などからも入荷された。入荷量は前年同月並みであったが，単価は需要が低かったため18%下回った。
レタス	長野を中心に入荷された。入荷量は雨天や日照不足の影響により不安定な入荷となったため前年同月比で12%下回ったが，単価は需要が低かったため9%下回った。
【果菜類】	
きゅうり	福島，愛媛，福岡，滋賀，京都などから入荷された。入荷量は中旬以降の天候不良の影響により前年同月比で12%下回ったが，単価は高値で推移した前年同月に比べ23%下回った。

なす	徳島，岐阜，香川を中心に入荷された。入荷量は前年同月並みであったが，単価は高値で推移した前年同月に比べ7%下回った。
とまと	北海道，岐阜，熊本を中心に京都などからも入荷された。入荷量は低温の影響により生育が遅れたため前年同月比で13%下回ったが，単価は高値で推移した前年同月に比べ7%下回った。
ピーマン	大分，兵庫，愛媛を中心に入荷された。入荷量は前年同月並みであったが，単価は高値で推移した前年同月に比べ14%下回った。
【土物類】	
ばれいしょ (メイクイン含む)	千葉，茨城，静岡，北海道を中心に入荷された。入荷量は中旬以降の北海道産の入荷が安定していたため前年同月比で16%上回ったが，単価は前月から続く高騰により，安値で推移した前年同月に比べ115%上回った。
たまねぎ	兵庫を中心に長崎，滋賀などからも入荷された。入荷量は前年同月比で27%上回り，単価は17%下回った。
【その他野菜】	
生しいたけ	徳島を中心に長崎，岡山，広島，和歌山などからも入荷された。入荷量は前年同月比で4%上回ったが，単価は前年同月並みであった。

主要品目（果実）	市況の概況
ハウスみかん	長崎，大分，和歌山を中心に入荷された。入荷量は生産量の減少により前年同月比で16%下回ったが，単価は前年同月並みであった。
富士	青森から入荷された。入荷量は前年同月比で24%上回り，単価は14%下回った。
もも	山梨，和歌山から入荷された。入荷量は前年同月比で20%下回り，単価は12%上回った。
デラウェア	大阪，奈良，鳥取，山形を中心に入荷された。入荷量は前年同月比で38%下回り，単価は3%上回った。
アールスメロン	静岡，高知，京都から入荷された。入荷量は前年同月比で12%上回り，単価は7%下回った。
アンデスメロン	山形を中心に入荷された。入荷量は好天により生育が早まって入荷が前月に前倒しとなったため前年同月比で21%下回ったが，単価は品質低下の影響により10%下回った。
大玉すいか	鳥取，石川，山形，秋田から入荷された。入荷量は春期の天候不順の影響により，生育が不安定となり入荷が伸び悩んだため前年同月比で22%下回ったが，単価は下位等級の割合が高かったため17%下回った。